



デンマークの 食と暮らし研究会

NEWS LETTER MAY2025

発行：NPO法人デンマークの食と暮らし研究所 〒100-0006 東京都千代田区有楽町1-7-1 有楽町電気ビル南館12F
Tel 03-3213-4801 Fax 03-3213-5406 ホームページ：<http://www.danishforum.jp/> メール：info@danishforum.jp

フレデリック10世・デンマーク王国国王陛下の訪日

2025年4月23日から25日まで、デンマークのフレデリック10世国王陛下が日本をご訪問になりました。今回で8回目のご訪日(前回は2019年10月)となりますが、国王ご即位後としては初めての公式訪問となります。

ご訪問初日の23日、陛下は東京・明治記念館で開催された「国王陛下来日記念エネルギーイベント」に東京都の小池百合子知事らと共にご出席なさいました。午後には、食品・農業関連企業との会合にご臨席になり、「環境と安全保障を両立する持続可能なビジネスモデル」についての意見交換もなさいました。

同日夜には、国王陛下が都内の人気ラーメン店「一風堂」銀座東店をご訪問されました。一風堂は、10年以上前からチャーシューや肉みそにデンマーク産の豚肉を使用しており、メニューにはDANISHロゴが表示されています。国王陛下は、なめらかな味わいの「白丸元味」の「かため」をご注文され、創業者である河原成美氏が直々にその一杯をお作りしました。



とりわけ印象的だったのは、陛下がラーメンを最後まで召上がり、「いちばんおいしい!」とお言葉を日本語で発せられたことです。このことはSNS上でも大きな話題となり、「国王陛下が日本のラーメン文化を楽しんでくれて嬉しい」「デンマーク産の豚肉が使われているなんて知らなかった。意外なつながり!」など、多くのコメントが寄せられました。

翌24日には大阪・関西万博をご訪問になり、「デンマーク・ナショナルデー」にご出席なさいました。国家元首として初めてナショナルデーに参加された陛下は、「持続可能な未来を築くには、国境を越えた連帯が不可欠です」と力強くご挨拶されました。

25日には広島平和記念公園をご訪問になり、原爆慰霊碑への献

花や平和記念資料館のご見学、小学生との折り鶴制作を通じて、平和の尊さについて深いメッセージをお伝えになりました。陛下は「過去の悲劇から学び、平和な未来へ共に歩むことが重要です」と語られました。

ご訪問の締めくくりには、天皇皇后両陛下が御所にて国王陛下をお招きし、夕食会を催されました。天皇陛下とフレデリック国王陛下は、長年にわたるご親交があり、その深い絆が改めて感じられるひとときとなりました。

今回の訪日を通して日本文化への深いご関心と温かなお人柄をにじませたフレデリック国王陛下のご様子は、多くの日本国民の共感や敬意を呼び起こしたように見受けられ、日・デンマークの多岐にわたる協力関係が今後さらに深まっていく可能性を感じさせるものとなりました。(H.W.)



デニッシュマークは安心ポークの証し

デニッシュマークは、良質なデンマーク産豚肉を使用した製品やメニューに表示されています。



北欧の至宝 マッツ・ミケルセン

2025年の4月中旬から5月上旬にかけて、デンマーク出身の世界的俳優であるマッツ・ミケルセンが来日し、映画イベントに参加しました。

マッツ・ミケルセンは元々プロのダンサーとして活動していましたが、30歳の時に演技に興味を持ち、1996年公開のデンマーク映画『プッシャー』で映画デビューを果たしました。

そして、2006年公開の映画「007/カジノ・ロワイヤル」でジェームズ・ボンドの敵役ル・シッフを演じたことで世界的な評価を得ることになり、その後は2016年公開「ドクター・ストレンジ」や2023年公開「インディ・ジョーンズと運命のダイヤル」など数多くのハリウッド大作に出演しています。



マッツ・ミケルセンは現在もデンマーク映画に積極的に出演しており、2012年公開の「偽りなきもの」ではカンヌ国際映画祭主演男優賞を受賞しました。また、本年2025年に公開された「愛を耕すひと」では18世紀のデンマークを舞台に荒野の開拓に挑む退役軍人を演じています。

2010年には功績が認められ、デンマーク女王からナイトの称号を授与されました。そんなマッツ・ミケルセンですが、実は2023年から毎年来日し、イベントへの参加を通してファンとの交流を深めています。彼の紳士的な振る舞いも評判で、SNSにはハグをしてもらった際のツーショット写真や、プライベートの時間でも撮影に快く応じてくれたという投稿が多数見られます。今回の来日の際には、インタビューで「日本とデンマークの関係がよりよくなり、互いの文化に触れる機会が増えてほしい」と語りました。

マッツ・ミケルセンはかねてより「良い作品のためならどこへでも行く」ということを宣言しています。いつの日か、日本の映画作品で彼を見る事があるかもしれません。(S.N.)

デンマークチーズ協会

2025年4月16日(水)、KKRホテル東京にて2025年度役員会・総会が開催されました。会議では、2024年度の活動報告に加え、本年度の活動計画について協議が行われました。

総会終了後には情報交換懇親会が催され、参加者間の親睦を深める貴重な機会となりました。



お知らせ

平素よりデンマークの食と暮らし研究会の活動にご支援、ご協力を賜り誠にありがとうございます。

さて、この度当研究会は本年6月をもちまして活動を終了する事となりました。それに伴い本ニュースレターも今回をもって最終号となります。

2009年からの16年間、デンマークツアーやフォルケホイスコーレへの短期留学、クリスマスパーティーなど、デンマークの食と暮らしをテーマに会社の枠を超え、多くの皆様と交流を深めることができました。これもひとえに皆様の温かいご支援とご協力のおかげと、心より感謝申し上げます。

今後も、様々な機会を通じて、皆様とまたお会いできることを心より楽しみにしております。

編集後記

新緑がまぶしく、風が心地よい5月。外を歩くだけでも気分が明るくなるような、すがすがしい季節になりました。先日はデンマーク国王陛下の来日に際し、私たちもその一端を担うことができ、大変光栄に感じております。このような貴重な機会を通じて、日本とデンマークの繋がりをより一層実感することができました。

さて、NPO法人デンマーク食と暮らしの研究所として発行してまいりました本ニュースレターは、今回が最後となります。

今後はデンマーク農業理事会からデンマークに関する情報を発信してまいりますので、引き続きご関心をお寄せいただけますと幸いです。

季節の変わり目、皆さまどうぞご自愛ください。これまでご愛読いただき、本当にありがとうございました。(H.W.)



デニッシュマークは安心ポークの証し

デニッシュマークは、良質なデンマーク産豚肉を使用した製品やメニューに表示されています。

